

## タイプフェイス目録

## 1. ロゴG

## タイプフェイス目録

## 1. ロゴG

本タイプフェイスの創作の基本思想は、文字を組むだけでロゴタイプになるように、文字の個性及びデザイン性を強調することにある。特に現代メディアの文字環境（特にディスプレイ画面等における表象）に適合させるため、可読性よりも、一文字一文字の美、文字組みしたときの誘目性（視覚的に誘う、注意を引きつける）に重点を置いている。原告が手がけたディスプレイ書体第1号である。

造形上の最大の特徴は、文字エレメント（文字の構成要素）の先端部を水平・垂直に揃え、かつすべての文字の量感を一定にしたことである。

従来の明朝体、ゴシック体などの本文用書体では、日本古来の伝統的な書の造形に則し、筆のトメやハライという筆の力が溜まる部分を少し大きく強調すること、及び、筆運びの面数によって文字の大小を変えるなどの慣習に合わせることによって、文章の可読性を第一に考えた造形がなされており、書体自体の個性をできる限り消去する造形が採用されている。

これに対して、ロゴGでは、このような可読性を第一とする本文用書体における伝統的な視覚調整を一切排除している。すなわち、筆のトメやハライなどの微妙な差異表現を消去し、ふところ（文字の内側のスペース）を大きく大胆にとるとともに、曲線部ではゆるやかなカーブを採用し、さらにエレメント（はね、ハライ、トメなどの部分）の接近や交差をできるだけ減らす工夫を行うことによって、極めて个性的かつ美的特性の高い造形が実現されている。

また、文字組した時、仮名、英・数字、漢字などの文字種によって、文字の大きさ、天地（上下の高さ）に相違が生じないようにしている。この天地を揃えた造形が、文字の量感を一定にしロゴタイプのように見える大きな要因であり、ロゴGの造形における重要な特徴となっている。

文字の太さによって、Light、Medium、Bold、Extra、Ultraの各5タイプが存在する。

ロゴG-L	あ
ロゴG-M	あ
ロゴG-B	あ
ロゴG-E	あ
ロゴG-U	あ

あいうえおがぎくげご  
 さしすせそだちづてど  
 なにぬねのはひふへほ

**アイウエオガギグゲゴ  
 サシスセソダヂヅデド  
 ナニヌネノパピプペポ**

**亜唾娃阿哀愛挨始逢葵茜穉惡握  
 渥旭葦芦鱗梓压鞞扱宛姐虻飴絢  
 綾鮎或粟裕安庵按暗案闇鞍杏以  
 伊位依偉囿夷委威尉惟意慰易椅  
 為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井**

0123456789ABCDEFGHI  
 abcdefghijklmnopqrstu  
 vw  
 ♂♀℃¥&\*@§〒ÁÂÃÄÅÆÇ

## 2. ロゴ丸

ロゴGの先端を丸くした書体である。創作の基本思想は、ロゴGと同じである。

文字の太さによって、Light、Medium、Bold、Extra、Ultraの各5タイプが存在する。

ロゴ丸-L	あ	あいうえおがぎぐげご さしすせそだちづてど なにぬねのぱぴぷぺぽ
ロゴ丸-M	あ	
ロゴ丸-B	あ	アイウエオガギグゲゴ サシスセソダデヅデド ナニヌネノパピプペポ
ロゴ丸-E	あ	
ロゴ丸-U	あ	

亜唾娃阿哀愛挨始逢葵茜穉悪握  
渥旭葦芦鱗梓压幹扱宛姐虻飴絢  
綾鮎或粟裕安庵按暗案闇鞍杏以  
伊位依偉困夷委威尉惟意慰易椅  
為畏異移維緯胃菱衣謂違遺医井

0123456789ABCDEFGHI  
 abcdefghijklmnopqrstu  
 vw  
 ♂♀℃¥&\*@§〒ÁÂÃÄÅÆÇ

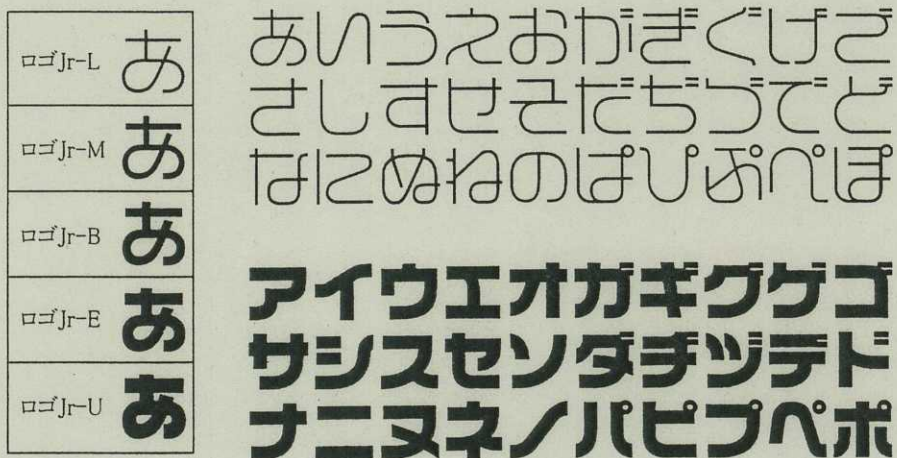
### 3. ロゴJr

本タイプフェイスの創作の基本思想は、ロゴGをベースに、仮名（ひらがな・カタカナ・英数字）にグラフィック的な処理を施し、文字組したときの誘目性をロゴG以上に追求したことにある。造形上の特徴は、斬新な造形に加え、濁点を水平にしたことである。文字組の中に水平な濁音が存在するだけでも読み手の注意を誘うが、他方で可読性（濁点の役目）を損なう。そこで、清音字と重なる部分の濁点の隙間を大きく抉り、又は清音字本体を大胆にカットする処理を行うことによって、伝統的な書体にはないデザインによる造形を実現している。

可読性よりも、個性とインパクトをさらに重視したため、1文字だけを取り出すと文字として見えないレベルまで個性を高めた文字も多数存在している。

ロゴG（親）から、わんぱくな書体として生まれたことにちなんで、商品名をロゴJr（ジュニア）とした。（原告では、仮名に変化を加えた書体バリエーションには、「〇〇Jr（ジュニア）」と名付けている）。

文字の太さによって、Light、Medium、Bold、Extra、Ultraの各5タイプが存在する。



亜唾娃阿哀愛挨始逢葵茜穉悪握  
渥旭葦芦鱒梓压鞞扱宛姐虻飴絢  
綾鮎或粟裕安庵按暗案闇鞍杏以  
伊位依億困夷委威尉惟意慰易椅  
為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井

0123456789ABCDEFGHI  
 abcdefghijklmnopqrstuvw  
 ♂♀℃¥&\*@§〒ÁÂÃÄÅÆÇ

#### 4. ロゴ丸Jr

ロゴ Jr の先端を丸くした書体である。創作の基本思想は、ロゴ Jr と同じである。  
文字の太さによって、Light、Medium、Bold、Extra、Ultra の各 5 タイプが存在する。

ロゴ丸Jr-L	あ	あいうえおがぎくげご さしすせそたちつてど なにぬねのほひふひほ
ロゴ丸Jr-M	あ	
ロゴ丸Jr-B	あ	
ロゴ丸Jr-E	あ	<b>アイウエオガギグゲゴ サシスセソダチツテド ナニヌネノパピプペポ</b>
ロゴ丸Jr-U	あ	

亜唾娃阿哀愛挨始逢葵茜穉惡握  
渥旭葦芦鱗梓压斡扱宛姐虻飴絢  
綾鮎或粟裕安庵按暗案闇鞍杏以  
伊位依偉困夷委威尉惟意慰易椅  
為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井

0123456789ABCDEFGHI  
 abcdefghijklmnopqrstuvw  
 ♂♀℃♀&\*@5TÁÂÃÄÅÆÇ

5.ラインG

本タイプフェイスの基本思想は、全ての字種のエレメントを直線のみで構成したことである。直線のみで構成した和文初のタイプフェイスである（従来の和文において曲線なしで表示されたタイプフェイスは存在しない）。

曲線を排除することによって可読性は低下するが、あえてかかる個性的なデザインを用いることによって、シンプルで力強い表情が生まれ、見る人の好奇心や興味を引き出すことができるという特徴を有する。

シンプルを極める直線だけで文字を構成するためには、本来交差する線又は連続する線を一度分離し、連続して見えるよう造形を技術的に処理することが必要である。

文字の太さによって、Light、Medium、Bold、Extra、Ultra の各5タイプが存在する。

ラインG-L	あ	あいうえおがぎぐぐご さしすせせだぢづてど なにぬねのほひひりほ
ラインG-M	あ	
ラインG-B	あ	
ラインG-E	あ	アイウエオガギググゴ サシスセソダヂヅテド オニヌネノバピブペポ
ラインG-U	あ	

亜唾娃阿哀愛挨始逢葵茜穉悪握  
渥旭葦芦鱗梓压鞞扱宛姐虻飴絢  
綾鮎或粟裕安庵按暗案闇鞞杏以  
伊位依偉困夷委威尉惟意慰易椅  
為畏異移維緯胃菱衣謂違遺医井

0123456789ABCDEFGHI  
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  
♂♀℃¥&\*@§テÁÀÃÄÅÆÇ